

# LipliStyle

コミックマーケット84  
2013/08/12  
無料配布ペーパー

## ■ごあいさつ

はじめまして/こんにちは。LipliStyleさんちんです。  
LipliStyleではデスクトップマスコット「Liplis」の開発を行なっています。

去年はLiplisのインフラ開発に専念しており、肝心のLiplis本体の開発がおろそかになっていましたが、今年は大分進めることができたと思います。

今回のコミケのリリースでは、魔法少女バージョンを開発しました。

立ち絵のイラストのはばさんにお願いしています。今はのはばさんも自分のサークルでも参加ということで、とても忙しい中で、描いて頂きました。

ありがとうございました。それぞれの魔法少女の個性が、立ち絵と口調で再現できてるかと思います。楽しんで頂けたら幸せです。

このペーパーには、LipliStyleの活動報告と開発ソフトの紹介を載せています。

## ■活動報告！

- ・2013/02/17 LiplisMetoro1.0.0リリース
- ・2013/02/22 LiplisWeb2.0リリース
- ・2013/02/22 Noralis Editor2.0.0リリース
- ・2013/03/14 LipliStyleWebサイトリニューアル
- ・2013/03/24 Liplis Android3.3.5リリース
- ・2013/05/03 Liplis Android3.4.1リリース
- ・2013/05/13 C#用 ClalisAPI使用サンプル公開
- ・2013/05/16 Java用 ClalisAPI使用サンプル公開
- ・2013/05/26 Noralis Editor2.2.0リリース
- ・2013/06/04 NoraClock(β)公開
- ・2013/06/06 LiplisWebをオープンソース化
- ・2013/06/22 LiplisWindows3.0.0リリース
- ・2013/06/25 LiplisWindowsMiniリリース
- ・2013/06/25 Androiderにご紹介頂きました！
- ・2013/06/28 LiplisAndroid3.4.2リリース
- ・2013/06/30 Noralis Editor2.2.1リリース
- ・2013/07/06 LiplisWindows3.0.4リリース

今季は結構休みなく作業ができたと思います。

冬コミが終わってからはLiplisMetoroの開発を行いました。Windows8/RTで動作するLiplisです。

LiplisAndroidは、音声対応化とRSS、ツイッターのおしゃべりに対応致し、話題のバリエーションが増えました。

ツイッターのおしゃべりに関しては多くのご要望を頂いておりますので、改善したいと思います。

LiplisWindowsはかなり動作が改善できたと思います。ボイスロイドと連携したおしゃべりも行えるようになりました。

NoralisEditorを各Liplisのエディションの最新版に対応するためバージョンアップを重ねています。

次期は、頂いている要望を出来る限り実現していくと思っています。

## ■サイト・連絡先

LipliStyle Webサイト <http://liplis.mine.nu>

メールアドレス [sachin@ma.tnc.ne.jp](mailto:sachin@ma.tnc.ne.jp)



# Liplis Windows

LiplisのWindows版です。

Windowsのデスクトップ上でWebのニュースや面白い話題をおしゃべりします。記事の内容に合わせて、泣いたり、笑ったり、表情をコロコロ変えながら、表情豊かにおしゃべりします。キャラクターごとの口調や語尾でおしゃべりするようになっており、キャラクターの個性を表現できるようになっています。

おしゃべりの内容としては、Liplisが自動的に収集するニュース等の話題に加え、ニュースサイト等のRSSを登録することによって、その記事の内容をおしゃべりさせることができます。ツイッターのツイートをおしゃべりさせることもできます。

以上のように、表情やポーズと口調によって、キャラクターのかわいさを表現しつつ実用的でおもしろいデスクトップマスコットを目指しています。最新バージョンでは、ボイスロイドと連携し、音声でおしゃべりできるようになっています。LipliStyleのサイトから無料でダウンロードできます。

差入する「当地キャラゆるキャラ同士の『婚約』一番乗りで祝全文Nicheee! 07月28日 12時00分なのです♪同じ奈良の

「せんとくん」

に片想いも、時々よびアタックする姿がメディアを通じて発信されるなど、その“恋”的行方が気になるところ。



# Liplis Android

LiplisのAndroid版です。

Androidのホームスクリーン上で動くウィジェットアプリです。Windows版と同様に、Webからおもしろい話題を収集しておしゃべりします。表情豊かにおしゃべりする点も同様ですが、ウィジェットアプリなのによく動くようになっています。

電池の減りが心配ですが、出来る限り電池を消費しないように工夫をしています。スクリーンオフしたときに自動的におやすみモードに移行する設定もあります。

最新バージョンでは、ニュース等のおもしろい話題に加えて、RSSやツイッターの内容をおしゃべりさせることができます。

さらに、TTSを使った音声おしゃべりもできるようになりました。スクリーンオフしてもおやすみしない設定にすれば、画面を消してもおしゃべりが継続しますので、ラジオのように使うこともできます。

それぞれのアイコンをタップすると時刻を教えてくれたり、バッテリーアイコンをタップすると、バッテリー残量を教えてくれる機能もあります。

時計モードもあり、単純な時計ウィジェットとしても使用出来ます。



いつもの店舗を100倍おいしくする方法です

思わず胸キュンなのです～♪！彼が本当に喜ぶクリスマスプレゼントTOP3なのです～♪



Liplis Lili



Liplis Lulu

Android端末でQRコードを読み込むと、GooglePlayのインストールページにジャンプします。

# Liplis Web

LiplisのWeb版です。

ブラウザ上で動作するWebアプリです。Web上のニュースを収集しておしゃべり、表情豊かにおしゃべりする点は、Windows版Android版と同じです。ただし、ブラウザが動作するOSであれば、ほとんどの環境で動作するようになっています。LiplisはiOSに未対応でしたが、Web版は動作させることができます。ホーム画面にショートカットを作つておけば、Liplisを起動することができます。

また、ブログパートとしてもご使用頂けます。好きなキャラクターを設定することもできますので、サイトのマスコットなどを設定すれば、アクティブなコンテンツになるのではないかでしょうか。

HTML5+CSS3+Javascriptで作成しており、オープンソースとして公開しています。MITライセンスですので、自由にご使用頂けます。デザインを変更して、公開頂くことも問題ありません。

今後出てくるおもわれる、WebベースのOSにも柔軟に対応できるのではないかと予想しています。



ブログパートとして使用することができます。↑Webサイトのアクセントとしていかがでしょうか。

iOSでも実行できます。  
右の写真はiPodTouchのSafari上で実行したときの様子です。



## Liplisとは？

Liplisはキャラクターがデスクトップに常駐し、おしゃべりするソフトウェアです。

いわゆる「デスクトップマスコット」です。

他のソフトには無いかもしれない？特徴を書きます。

・メンテナンスフリーでおもしろいおしゃべり

おしゃべり内容のバリエーションが少ないと、すぐに飽きてしまいます。また、話題の内容について、作者に依存していると、更新されなくなった瞬間から同じことしかしゃべらなくなります。いかに話題を陳腐化させずに話題を作るか、簡単に思いつく方法としては、WEBから情報を収集してくることがあります。ただし、これをいかにキャラクターにうまくしゃべらせるか、ということを追求しています。

・ユーザーのための情報収集エージェントとして

収集してくる情報が興味の無いものだとしたら、面白くない可能性が高いです。そこで、いかにしてユーザーの興味ある情報を拾うようにするかということも

## Clalis

Clalisは日本語の文章を解析して理解するシステムです。

Liplisのコアとも言えるシステムです。Webサイトからの日本語抽出、日本語文章へのメタ感情の付与、口調変換等、Liplisのおしゃべりに必要な機能を提供しています。もともとはLiplisの機能の一部でしたが、情報を収集したり、感情をつけたり、口調変換したりと、重い処理になっていました。そこでこれらの機能をWebサービスとして実装し直したのがClalisになります。

特に、LiplisAndroid版を開発する際には、電池の持ちや、通信量に気を使いました。電池の持ちが悪いアプリや、無駄な通信ばかりしているアプリが支持されるとは思わなかったからです。そこで、解析対象の日本語と簡単なコマンドを送れば、感情付与や口調変換した結果を返すような処理を実装し、試してみました。結果としては、予想どおり、Android端末で行うより、消費電力も少なく、軽くてサクサク動きました。このようにして、Liplisから処理を分離し、Clalisが生まれました。

一番最初のインフラは使い回しのサーバーで、非常に貧弱でした。Webサービス

を考えています。現在は、ユーザーの興味あるサイトのRSSやツイッターの内容をおしゃべりさせることで、それを実現しています。しかし、もっと話題の内容を吟味した形で、より興味あるおもしろい話題を提供できるようにできないかと考えています。

・感情を始めたおしゃべり

お話のも白さも重要ですが、感情がこもっていてユーザーに訴えかけることができればおもしろいものになると思っています。改善の余地はまだまだあります、この点についてはかなり実現できていると思います。

・クラウドのシステム「Clalis」を使用したおしゃべり

話題の選別、文章への感情情報の付与、口調変換処理をClalisを使って処理しています。これらの処理をClalisに代行することで、Liplis側の処理が非常に軽くなっています。どのプラットフォームからでも同じ処理が行える利点もあります。

・好きなキャラクターでおしゃべり！簡単にスキン作成！「Noralis」

Liplisは簡単に好きなキャラクターにおしゃべりさせられることを目指しています。まだまだですが、大分仕様の統一と公開が進められてきました。

の作りが悪かったり、データベースのチューニングの問題、ハードの問題等、上げればきりがないほど問題がありました。(イカちゃんバージョンをリリースした頃にあたります。かなり不安定でした。すみません・・・)去年は、ちょっとお金をかけて、ちゃんとしました？サーバーを購入し、システムも大幅に構築し直しました。最初こそ不安定でしたが、1年半経った今は大分安定しています。(今も落ちますが、大体人為的ミスです。それもダメですが) Webは仮想のクラスターになっていて、ロードバランスしています。スケールアウトも簡単にできるようになっていますので、ユーザーが増えても対応できます。WEB上の情報を自動的に収集するようにもなっており、流行っている言葉の学習、感情データベースの学習などを常に行なっています。このように順調に育ててきていますが、とても手間とお金がかかる娘たちです(泣)。

そんなわけで、Liplisに無くてはならないインフラとなっていますが、一般にもWebサービスとして一部公開しています。WEBサイトの日本語抽出、感情付与処理、口調変換等、Liplisのおしゃべりに使っているものばかりです。このような処理を簡単にシステムに組み込めるサービスを提供しています。すぐに使えるサンプルも用意していますので、ぜひLipliStyleのサイトを見ていただければと思います。今後も機能を拡張していく予定です。



各感情に対応する立ち絵パターンを管理！ パーツから立ち絵パターンを作成！



Liplisの各エディションのスキンを作成！ 口調変換ルールを表で分かりやすく管理！

## Liplis Metoro

LiplisMetoroはWindows8/RTで動作するアプリです。いわゆるストアアプリというものです。

おしゃべり機能については、LiplisWebと同等です。スナップしておいて、ブラウザを開きながら使うと、Liplisのおしゃべりを見つつ、記事の内容を直接読むなんて使い方ができます。機能的にはまだまだ足りない部分が多いので、機能を追加していきたいと思っています。

最初はC#で実装していました。.net4.5を触り始めたワクワク感のまま、一気にコーディングしていましたが、完成してびっくり。全く動かないプログラムが完成していました。非同期プログラミング、恐るべし。仕方なく、LiplisWebのコードをそっくりそのまま持ってきて、作成しました。ストアアプリの作法に準じて多少修正しましたが、割と少ない修正で作成できました。移植性の高さにまたびっくり。C#で最初っから同じように作っていたらOKだったことにここで気づきました。紙面が余ったので、裏話でした！



## NoraClock

NoraClockはAndroidの時計ウィジェットをユーザーが自由に作成できるサイトです。NoralisEditorでLiplisAndroidを作成する際に使用しているリモートビルドシステムを応用して(簡略化して?)できたシステムです。

時計本体、長針、短針、アプリアイコンをブラウザに放り込むだけで、Androidのアナログウィジェットを作成することができます。軸を合わせないと、ズレてカッコ悪いものが出来上がる等シビアなところはありますが、ひな形を用意していますのでそれを元に作成して頂ければ問題無く作成できるようになっています。Androidアプリのフレームワークとコードを生成する処理を書けば、同様のシステムが簡単に作れるので、デジタル時計を作成する機能も開発しようかと考えています。いずれは、コメントや評価を付けられるようにして、マーケットライクなサイトにできたらと考えています。

